

市民説明会での主な意見・質問

(1) 家庭ごみ有料化制度について

①家庭ごみ有料化 賛成・反対

- 有料化で受益者負担になることに賛成。
- 有料化によってごみに対する意識が高まる。
- 有料化をする前に、ごみ減量の周知を徹底するのが先ではないか。
- 何でも値上げしている気がする。最初に有料化ありきでは困る。市民の意見を聞くなら、時間をかけて欲しい。

②手数料

- 処理手数料の支払方法は。
- どのように市にお金が入るのか。
- 料金はいくらになるのか。

③支援策・減免対象

- 生ごみ減量の補助を増やすべきではないか。
- 生活弱者・生活困窮者への配慮があってもいいのではないか。
- 地域清掃（神社の落ち葉等）への補助はあるのか。

④手数料の用途

- 手数料はクリーンセンターの建て替え費用にしてはどうか。

⑤その他

- 有料化をすると、野焼きや不適正排出が増えるのではないか。
- 有料化に伴い、公園のごみ箱に持ち込む人がでるので、公園のごみ箱は撤去したほうが良い。

(2) 戸別収集について

- 集積所の土地は利用者の共有名義だが、使用しなくなった後どのように取り扱えばいいのか。
- カラスやネコの対策は、どうすればいいのか。
- 近所の目が気になり、出しにくくなる。
- 収集コストはどれくらい増加するのか。
- 戸別収集に賛成。袋小路等の道もあるので、実施のときに各自治体の地域調査をして欲しい。
- アパートの人は分別ができていないため、ごみを置いていかれてしまい、集積所の管理が負担である。戸別収集は賛成。

- 戸別収集には賛成。カラス対策等を自分で考えるようになり、排出者のごみに対する意識が高まる。是非進めて欲しい。
- 戸別収集だけでも先に始めて欲しい。分別せずに出す人が多く、収集されないごみ残り、通行人がポイ捨てをする。集積所の管理、掃除が非常に大変。

(3) ごみ収集回数の削減について

- 高齢者等のオムツは、容量や臭気の問題で、週3回の収集でも保管が難しい。これを週2回にするのであれば、市から保管の対応策を出して欲しい。
- 祝日も収集するのか。
- コストはどれくらい減少するのか。

(4) 3つのプラン全般

- 3つのプランは、今後どのようなスケジュールで進めていくのか。いつから開始になるのか。
- 全体としてのコストの増減を教えて欲しい。
- 有料化、戸別収集はベターな施策であり、賛成。集積所管理の負担が少なくなり、無責任な人が少なくなる。
- 今回の3つのプランについては、メリットばかり強調されており、生活者の視点に沿った案なのか疑問を感じる。今後の調査・検討に期待している。

(5) 市民説明・広報周知

- 単身者に対するPR・啓発はどうなっているのか。
- 自治会等に加入していないアパート居住者、外国人、認知症の単身者等への周知はどうするのか。(情報が伝わりにくい人への周知)
- 集積所に外国語の掲示を出して欲しい。

(6) クリーンセンターの建て替え・最終処分場

- クリーンセンター建て替えの用地確保や資金調達はどうなっているのか。
- クリーンセンターで発電した電気はどのように活用しているのか。
- 市内に最終処分場を作りにくいのはなぜか。作る議論をしたことはあるのか。
- 焼却灰を資源活用できないのか。
- クリーンセンターは、9年先でなくもっと早く建て替えるべきではないか。

(7) 不適正排出等（現在のごみ出し等の問題点）

- 自治会に加入していないアパートのごみ出しが酷い。
- 集合住宅の管理者（不動産業者等）と話し合いは行われているのか。
- ごみ袋に記名することを義務化できないか。
- 集積所（かご）の利用者を登録制にできないか（氏名を記載）。
- 不法排出（不法投棄）に罰則があるが、市としてお金（罰金）を取った事例はあるのか。

(8) その他

- 近隣市との情報共有はあるのか。共同でやれば効率的に収集できるのではないか。
- 複合素材は分別が難しい。製造に関して国の規制等が必要ではないか。
- 剪定枝の資源化を検討してみてもどうか。
- 説明の映像がよかった。この映像資料等はホームページに掲載するのか。また、Facebook やツイッターで紹介していいか。